

大会名称: 平成28年度

第69回四国高等学校バスケットボール選手権大会

開催場所: 愛媛県総合運動公園体育館 Bコート

試合区分: No. 10 男子 2回戦

期 日: 2016(H28)年6月18日(土)

主審: 阿部 知裕

開始時間: 15:00

副審: 薦田侑二郎

終了時間: 16:30

<h1>高知中央</h1> <p>(高知1位)</p>	<p>○</p> <h2>84</h2>	<p>16 — 20 24 — 14 18 — 14 26 — 19 — — —</p>	<p>●</p> <h2>67</h2>	<h1>高松商業</h1> <p>(香川2位)</p>
-----------------------------	----------------------	--	----------------------	-----------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		松本 圭司	2	0	1	0	0
5	*	楠橋 力	4	0	1	2	2
6		上岡 大祐	0	0	0	0	0
7	*	濱田 朋知	8	0	3	2	2
8		石井 良樹	12	1	3	3	1
9		久志本勝斗	0	0	0	0	1
10		森川 優	0	0	0	0	0
11		ハム・スホ	2	0	1	0	1
12	*	明坂 龍史	17	0	6	5	0
13	*	中岡 陸斗	9	0	4	1	4
14		阮 晨昕	0	0	0	0	0
15	*	AYOM CHOL MAKOL NYOK	30	0	12	6	1
16		山本 泰三	—	—	—	—	—
17		小坂 莉功	—	—	—	—	—
18		今橋 潤	—	—	—	—	—
HC		瀬田 幸穂 / TEAM					—
		合計	84	1	31	19	12

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		赤松 大志	—	—	—	—	—
5	*	岩田 凌綺	18	2	6	0	2
6		山中 馨斗	—	—	—	—	—
7	*	河津 郁巳	8	0	4	0	4
8		寺村虎太郎	—	—	—	—	—
9	*	濱田 秀斗	14	2	3	2	4
10		蓮井 魁人	—	—	—	—	—
11	*	十河 泰成	2	0	1	0	3
12		西山 遼	0	0	0	0	2
13	*	松浦 圭吾	19	6	0	1	3
14		藪中 智也	—	—	—	—	—
15		中川 晃輔	—	—	—	—	—
16		田中宗一郎	—	—	—	—	—
17		木内 光輝	—	—	—	—	—
18		岩田 愛斗	6	0	3	0	4
HC		丸吉 大介 / TEAM					—
		合計	67	10	17	3	22

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル

第1ピリオド、高松商業はハーフコートマンツーマン、高知中央はボックス&ワンディフェンスの立ち上がり。高松商業は#9、#13を中心とした3Pで得点を重ねる。対して、高知中央は#12、#15を起点としたインサイドから、着実に得点を重ねていく。高松商業は#5のドライブインなどで、4点差とし20-16で終了。
 第2ピリオド、高知中央が2-1-2のゾーンディフェンスに変更し、相手のオフENSEを食い止める。高松商業は速攻とアウトサイドシュートを軸に早い展開で攻める。対して、高知中央は#15のインサイドプレーを有効に使い、得点していく。残り3分、ハーフコートマンツーマンディフェンスに切り替えた高知中央が、スティールからの得点を重ね、34-40とリードして折り返す。
 第3ピリオド、高知中央はディフェンスをゾーンプレスに変更する。両チームとも一進一退の攻防だが、徐々に高松商業のシュートがリングに嫌われ始める。その間に、#15で着実に得点を重ねた高知中央が差を広げ、48-58で終了。
 第4ピリオド、高松商業は#13などの3Pで得点を重ねる。対する高知中央はスクリーンをうまく使い得点する。終盤、高松商業はゾーンプレスディフェンスで逆転を試みるが、ファウルがかさむ。そのフリースローを確実に決め、速攻でも得点を重ねた高知中央が67-84で勝利した。高知中央の高さを生かしたプレーが印象に残る一戦だった。

担当者: 竹林 和哉 (愛媛県バスケットボール協会)

四国高等学校体育連盟・愛媛県教育委員会・四国バスケットボール協会

